

米沢市SDGs「わたしのなせばなる」を紹介します

企業・団体名 NPO 法人青空保育たけの子

代表者氏名 代表理事 辺見妙子

関係するSDGsの目標（ゴール）に○を書いてください。（複数選択可）

①貧困 	②飢餓 	③保健 	○	④教育 	○	⑤ジェンダー 	⑥水・衛生 
⑦エネルギー 	⑧経済成長・雇用 	⑨インフラ・産業化・イノベーション 	⑩不平等 	○	⑪持続可能な都市 	⑫持続可能な生産と消費 	
⑬気候変動 	⑭海洋資源 	○	⑮陸上資源 	○	⑯平和 	⑰実施手段 	○

取組のタイトル

大人も楽しい野外保育が子どもの未来をつくる

取組の説明

※SDGsの各ゴールの達成にどのように貢献するかなどを記載してください。

※欄が不足する場合や写真・画像がある場合は任意様式（A4タテ）で提出してください。

青空保育たけの子は、2009年4月、子どもたちが自然の中で豊かに遊び活動し、人として大切な五感を磨き生きる力を育みその子らしく成長していくことを見守り、その子どもたちを取り巻く大人も子どもと共に成長することを目的として設立しました。

2011年10月に福島市から米沢市に活動地を移し、野外保育を中心とした自然体験活動に取り組んでいます。

ゴール3 すべての人に健康と福祉を

失われつつある自然体験を日々の保育や、週末の青少年の活動で行い、子どもを健全に育成する。それにかかわる大人も楽しむ。

ゴール4 質の高い教育をみんなに

体験不足は将来の教育にも影響があるというデータがある。教育の格差は貧富の格差を生む。

ゴール10 人や国の不平等をなくそう

どの子にも平等に教育を受けることができるため、その下地として実体験を重視している。挑戦したいという意欲を作り出す。

ゴール14・15 海の豊かさを守ろう・陸の豊かさも守ろう

海と山は繋がっている。山が汚染されれば海も汚れる。

スウェーデン発祥の子どものための環境教育「森のムツレ教室」で楽しく環境を学ぶ。

ゴール 17 パートナースhipで目標を達成しよう

ひとりではできないことをみんなの力で達成するために、地域と繋がる。
年に一度、地域を子どもたちと周り、資源回収をし、その収益金で秋に芋煮会を実施。
地域の読み聞かせボランティアや環境整備ボランティアが定期的に来てくれている。
東北文教大学の学生ボランティア、ドットジェイピーやふくしま県サポートセンターの
インターンシップの受け入れ。

